

公開講座フリースタックサロン「相互塾」第6回開催

1. 日時：平成12年8月28日（月）午後7時～9時
2. 場所：総合福祉センター（グリーンホールの南隣）2階201号室
3. テーマ：「映画よもやま話～日本映画は21世紀に生き残れるか～」
4. 主催：NPO調布まちづくりの会（問い合わせ先：森下 Tel & Fax 83-9993）
5. どなたでも自由に参加できます。
6. 内容

日本映画に永く愛着を持っておられた岩井 衛さんに日本映画の黄金時代から現在の状況に至るまでの様子を語っていただきます。

お話の主な内容は、'90年代から今日までのベスト10を選び、停滞と衰退の状況を再認識し、'50年代から'60年代の初めにかけての黄金時代の映画を”キネマ旬報”の記事から振り返る。そして、興業面から見た映画産業の推移を知り、米、英、アジアの事情（状況）との比較をして衰退の状況を考える。さらに、映画批評というものをもう一度考え直し、最後に、調布周辺におけるまちづくりとも併せて映画館のあり方に触れ、出席者も含めて話し合う。

7. 出席された方には、「相互塾」に対するご要望やご提案などのアンケートをお願いします。

・・・公開講座フリースタックサロン「相互塾」発足の趣旨

世代間の Face to Face の交流がほとんどなくなっている現代、3世代以上にわたって、交流できるサロン風の場を創り、誰でも自由に参加し、自由な発言が出来る場をめざして、「相互塾」はスターとしました。また、ややもすると地域から離れていってしまうような人達が、「相互塾」に参加することによって、まちに愛着を持ち、まちづくりの一員となっていく、そんな出会いの場でもありたいと思っています。

当面は毎月1回、最終月曜日の同じ場所と時間に開催し、参加メンバーのどなたかが、得意とするテーマについて、1時間前後のプレゼンテーションを行い、それをもとに参加者を交えて話し合う方法で進めます。

- ・・・過去のテーマ：第1回「映像の影響力について」、
第2回「"まちづくり"への関わりについて」、
第3回「パラパラ漫画から始まったメディアアーティスト」、
第4回「パブリックアート(まちなかアート)と広場」、
第5回「シンボル道路予定地の大気汚染調査を通して」

<次回「相互塾」の概要>

1. 日時：平成12年9月25日（月）午後7時～9時、
2. 場所：総合福祉センター2階201号室
2. テーマ：「私の戦争体験～戦時下の調布を語る～」
4. 語り手：「調布戦時記録保存会」のみなさん

<今後の計画>

- ・10月30日予定 「岡山まちなみづくり」 (仮題)
- ・11月27日 「調布の本当の歴史」 ()
- ・12月25日 「中高年のパソコン事始め」 ()
- ・1月29日 「海外青年協力隊について」 ()
- ・2月26日 「調布不思議発見」 ()